

詳細編

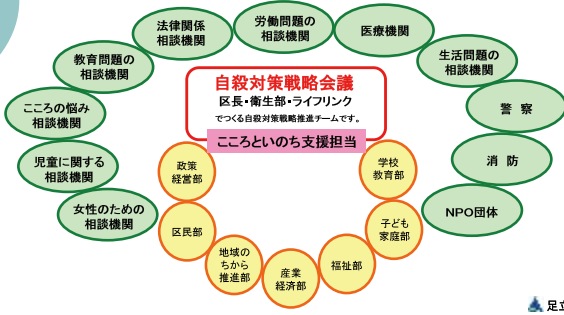
社会的な取組で自殺を防ぐ

さらに22年度は、広報室シティプロモーション課と協働で自殺対策啓発映像（約10分）とCM（30秒）も作成し、駅頭シティビジョン、ケーブルテレビなど場面によって活用し放送している。足立区ホームページ上でも公表し、いつでも誰でも見られるようにしている。さらに、研修会では必ずこの映像を流し、足立区の生きる支援の紹介とゲートキーパーの役割の理解を進めるよう活用している。

④ 関連団体とのネットワークの強化

ネットワークの強化 ～関連団体との連携～

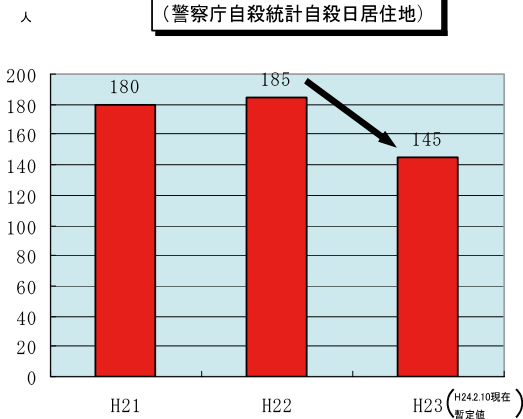
足立区こころといちの相談支援ネットワーク



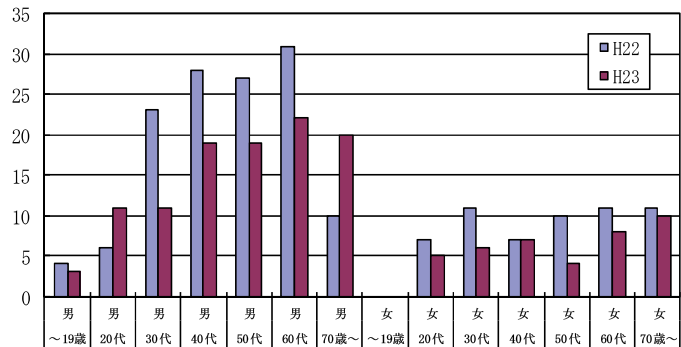
区では、平成20年10月より庁内連絡会を設置。平成21年10月には、足立区こころといちの相談支援事業ネットワーク連絡会（庁外ネットワーク連絡会）を設置した。区役所だけでなく、警察、消防、病院、ハローワーク、鉄道など30以上の関連団体・企業が自殺対策に向けた情報交換などを行っている。23年度は2回開催し、「気づき、つなげて、どういのちを守っていくか」各機関の取組を伝えながら、足立区の対策について意見交換を行っている。

5 取組後の自殺者数の推移

グラフ4 足立区自殺者数年別推移
(警察庁自殺統計自殺日居住地)



グラフ5 足立区自殺者数経年比較 (警察庁自殺日居住地 暫定値)



平成23年の足立区の自殺者数（警察庁自殺統計自殺日居住地暫定値）は、前年より40名減少し、割合では21.9%の減である。全国では3.7%減という状況において、対策の効果が現れてきたのではないかと期待している（グラフ4、5参照）。